

弥生時代 I

学習日 月 日

点

1 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

紀元前4世紀ごろ、(A) 半島から移り住んだ人々によって稲作が(B) 地方の北部に伝えられ、やがて東北地方にまで広がった。人々は水田の近くにむらをつくって住み、住居の近くには、収穫した米をたくわえるための倉庫もつくられた。

① A、Bにあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。

A () B ()

② 右図は、文章中の倉庫である。

この建物を何というか。

()



③ ②の建物は、床が高くつくられている。その理由を簡潔に書きなさい。

()

④ 稲作が広まると、人々の間にどのような差が生まれたか。漢字2字で答えなさい。

()

2 弥生時代の道具とむらのようすについて、次の各問いに答えなさい。

① 右図は、この時代に使われた土器である。この土器を何というか。

()



② ①の土器は、縄文土器と比べてどのような特徴をもつか。

「薄手」という語を用いて簡潔に書きなさい。

()

③ 稲作とともに大陸から伝えられ、おもに祭りの道具として使われた金属器を何というか。

()

④ 二重の堀や物見やぐらの跡が見つかった、この時代を代表するむらの遺跡を何というか。

また、その位置を右の地図のア～エから1つ選びなさい。

遺跡 () 記号 ()



解答

1

- ① A 朝鮮 B 九州 ② 高床倉庫
③ ねずみや湿気を防ぐため。 ④ 貧富

2

- ① 弥生土器 ② 縄文土器よりも薄手でかたく、赤褐色でかざりが少ない。
③ 銅鐸 ④ 遺跡 吉野ヶ里遺跡 記号 オ